

私立スプリング予備校 第四十六講



-花の予備校学園祭-

予備校も先日、線ばねシリーズが終えたので、しばらく休講しようと思っていたら、話のわからない会頭から、理事会の決議として、なんでもよいから学校を続けてくれという、たつての命令。さりとして当校の全浪連も少々疲れぎみ。あんまり硬い勉強を続けると、全学連なみに鋼棒をもって、騒ぎ立てるかも知れない。まさに、忠ならんと欲すれば孝ならず。そこで、当校が世間の大学なみに紛争にまきこまれないためには、どうしたらよいかを、校長は考えた。沈黙考すること5分。ここに学園祭を開催し、先生と生徒との魂のふれあいをはかることにした。題して、花のスプリング予備校・学園祭。はたして、クソ真面目な生徒のこと、どんなレパトリーが出ることや。心配のような、楽しみのような。まずは、第一番目の教室が大変賑やかなので、今日はここにきめた。社長も生徒も今日は勉強ではない。先生と一諸に肩を組んで、日頃のクラブ活動の成果をのぞこうではないか。

-民謡クラブの巻-

♪一山二山三山越え

奥に咲いたる八重椿

なんぼ色よく咲いたとて

サマチャン通わにゃ

仇の花 サノヨイヨイ

賑やかだと思ったら炭坑節だ。昔は炭坑は景気がよかったが、今はさっぱり。人のふり見てわがふり直せのたとえもあり、注意が肝心。ところで民謡クラブの解釈によればこの唄はぜんまいばねの唄だという話。なるほど、一山二山三山越えと、その気分は出ている。なんぼ色よくとは、テンパーカラーのことらしい。サマちゃんはもち論、お客様のこと。それでばね屋さんが好んでこの唄を歌うわけがわかった。

♪関の五本松

一本切りや 四本

あとは切られぬ夫婦松

これは有名な山陰の民謡。新解釈によれば、品質管理の注を促した唄だそう。どうりで会社では検査部がお得意。

次ページへ続く↓

株式会社アキュレイト 渡邊 信一

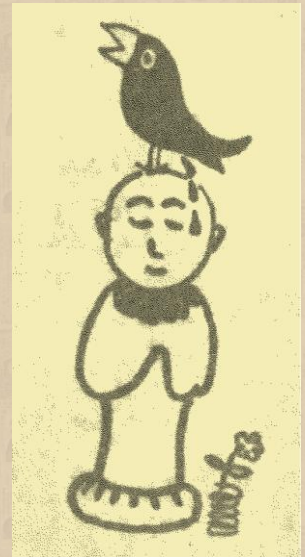
うえぶさいと www.accurate.jp 電子手紙 customer@accurate.jp

※ 本文は昭和41年から44年頃にかけて、新聞に掲載された記事の抜粋です。アキュレイトでは、掲載に携わった方々を探しています。また、工業規格や技術用語などはオリジナルのまま掲載しております。その為現在の規格と異なる表記がございます事をご了承ください。

※ 本文内容の転記・複写・改編を禁じます

♪お化粧長けりやノーエ
お化粧さいさい長けりゃ お客が困る
♪お客困ればノーエ
お客さいさい 困れば 石の地蔵さん

これは静岡のノーエ節であるが、塗装が遅れて、納期が延びるとお客が困るという意で、石の地蔵とは地蔵の顔も三度で、三度も納期が遅れては、お客さんも腹を立てるから注意せよという教え。営業部長が得意。



♪越後名物かずかずあれど
明石ちぢみに 雪の肌
着たら離せね 味のよさ

テモサツテモソジャナイカで知られる十日町小唄。雪の肌のように綺麗なばね肌は七難をかくしてくれて、疲れに強くお客さんに喜ばれるという意。

♪浜のあねごは
おしろい いらぬ
銀のうろこで 肌光る

いわずと知れたソーラン節。唄の意味は民謡クラブの探索の結果、どうも亜鉛めっき業者の商業ソングらしいことが明白になった。なるほど亜鉛めっきの耐食性はすてがたいが、ばねに利用するときは、酸洗やベーキングに注意が肝心。歌の中の白粉いらぬは塗装する必要がないという、宣伝の意。さて、最後は、さんさ時雨、宮城の唄である。

♪さんさ時雨か
萱野の雨か
音もせできて
濡れかかる ショウガイナ

これは伊達政宗が敵の夜襲を雨にたとえて、陣中の注意を諭したものとされている。ところがどっこい、花の予備校の解釈によると、これはばねの腐食に対する警告の唄としている。そういえば、ばねの折損原因の過半数は腐食疲れによるものである。最後のはやしのショウガイナの意味は、障害だなというのが本当だそう。まことに立派な研究成果である。民謡クラブに属していない生徒も、これからは、酒席で茶碗たたいてチャンキ騒ぐだけでなく、社長の下手な民謡にも、なにげなく歌う諸君等の故郷の民謡にも、教訓があることを忘れないで、元気に歌って、よいばねを作ってくれたまえ。それでは、つぎの教室へ。

以上

株式会社アキュレイト 渡邊 信一

うえぶさいと www.accurate.jp 電子手紙 customer@accurate.jp

※ 本文は昭和41年から44年頃にかけて、新聞に掲載された記事の抜粋です。アキュレイトでは、掲載に携わった方々を探しています。また、工業規格や技術用語などはオリジナルのまま掲載しております。その為現在の規格と異なる表記がございます事をご了承ください。

※ 本文内容の転記・複写・改編を禁じます